

## **安達太良山**

安達太良山は、福島県二本松市の西端にある標高 1,700 メートルの山です。その独特の輪郭、花の美しさ、アクセスのしやすさからこの地域のシンボルとなったこの山は、暖かい季節にはハイカーに人気の行楽地となっています。

## **地熱の発生源**

安達太良山は、箕輪山や鉄山も含まれる火山群の一部です。この山塊は約 50 万年前に始まった火山活動によって形成されました。安達太良山は約 20 万年前に現在の形になり、依然として活火山であり続けています。最後の大噴火は 1900 年に起こりました。

この火山活動により、山には豊かな硫黄の鉱床と多くの温泉がもたらされました。どちらも何世紀にもわたって人々の関心を集めており、岳温泉のような近隣の町では今でも高地から何キロメートルものパイプを通して温泉水を汲んでいます。

## **詩人にも自然愛好家にも愛された山**

安達太良山は、現存する最古の和歌集である 8 世紀の万葉集に登場する最北の山です。より近年では、彫刻家で詩人の高村光太郎が 1927 年に発表した有名な詩に登場しました。芸術家でありフェミニストでもあった高村の妻智恵子は二本松生まれで、詩の中で高村は唯一の「ほんとの空」は安達太良山の空だけだという妻の主張を語っています。薬師岳パノラマパークは、福島に数ある美しい展望台の 1 つで、訪問者はここでかの「ほんとの空」を眺めることができます。

安達太良山は、「日本百名山」に選ばれているだけでなく、山の植物相の美しさを基準とした「花の百名山」にも選ばれています。斜面にはシャクナゲとツツジが特に目立ち、淡黄色から鮮やかな赤色までさまざまな色の数十種類が咲き誇ります。

## **安達太良山の登山**

安達太良山の最も人気のある登山ルートは奥岳登山口から始まります。特別な装備を必要とせず、半日程度で往復できます。ルート的前半、登山口から薬師岳パノラマパークまでは、あたら山ロープウェイを利用して 10 分間で移動できます。ロープウェイは 4 月から 11 月までの「グリーンシーズン」のみ営業しています。それ以外の時期は、冬山経験者以外の登山は非推奨です。薬師岳パノラマパークからは、北西に籠山と鉄山、東に二本松市と阿武隈川の景

色を眺めることができます。

ルートの後半は薬師岳パノラマパークから頂上まで2.4キロメートルの登りで、所要時間は75分ほどです。坂は、最初は緩やかですが、ほぼ中間地点にある目印の仙女平分岐を過ぎると少し急になります。標高が上がるにつれて、植生は背の高い落葉樹から松や背の低い茂みに変わります。

険しい山頂からは、南に和尚山、西に磐梯山や飯豊連峰、北に吾妻連峰などの何にも遮られない風景が一望できます。風がそれほど強くない場合は、登山道に沿って北に向かい、沼ノ平火口と鉄山を訪れ、その後来たのと同じルートに沿って奥岳登山口に戻ることができます。